

# 議会だより



令和4年度一般会計予算	ページ 2・3
一般質問(教育・福祉・SDGsを質す)	11~19
モニターアンケートにお答えします	20・21
あの時のあの質問どうなった	22
新しい町づくりへ 私の提案	23

令和4年御柱祭 倉井神社  
関連記事24p

発行／長野県飯綱町議会 編集／議会報編集調査特別委員会 発行責任者／渡邊 千賀雄  
〒389-1293 長野県上水内郡飯綱町牟礼2795-1 TEL026-253-2511

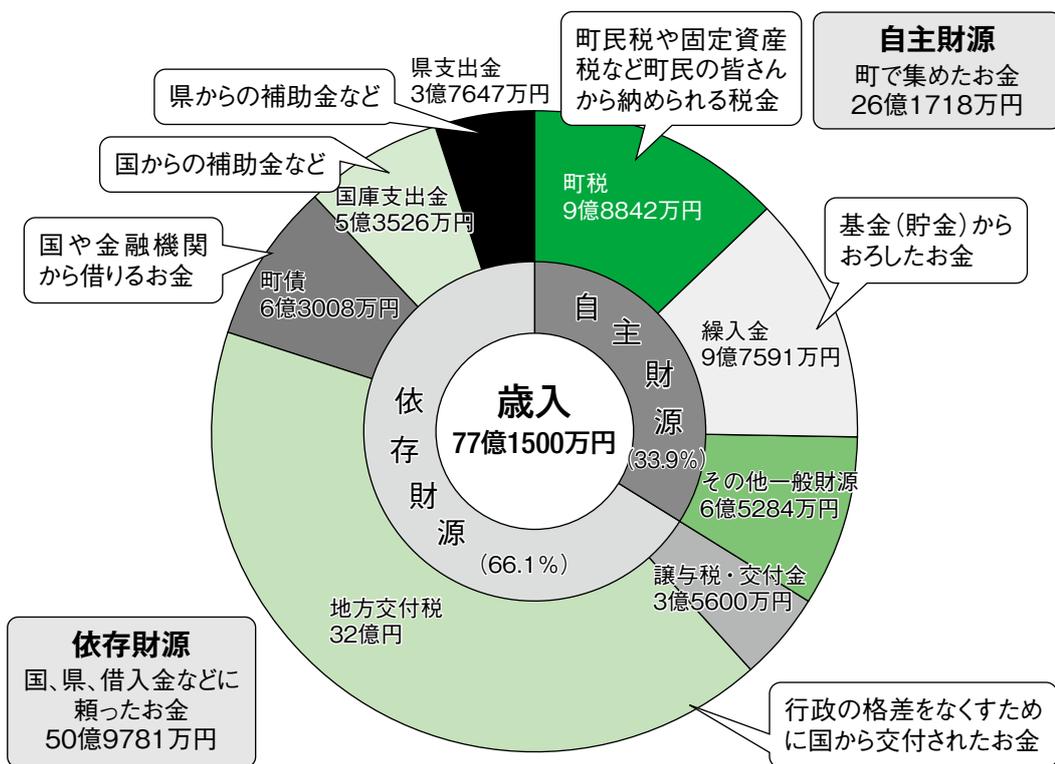
令和4年3月31日現在 人口10,656人(98.9%)／男5,242人(98.9%)・女5,414人(98.8%)  
世帯4,219(100.4%) ※うち外国人世帯31(114.8%) ( )内は前年比率

# (前年度比5.7%減)

3月定例会は、3月1日から23日までの23日間の会期で開催された。

町から提案のあった条例改正や補正予算、令和4年度一般会計予算、特別会計予算など31議案を審議し、すべて原案通り可決した。

一般会計の歳入歳出総額は、77億1500万円となり、前年度に比べ4億6500万円減（5.7%減）となった。



**歳入(収入)**  
自主財源の町税は3430万円の増だが、コロナ感染拡大前より少なめの予想。地方交付税は、近年の実績から1

億1000万円の増を見込む。国庫支出金は2540万円の減を計上。基金からの線入金9億7591万円、依存財源の地方交付税が32億円。

## 町債(借金)現在高と基金(貯金)現在高の推移

町債 (単位: 百万円)

項目	H.30	R.1	R.2	R.3見込み	R.4予算
一般会計小計	6,948	7,240	7,657	7,474	7,104
企業会計小計	7,603	6,689	6,372	5,171	5,173
合計	14,552	13,929	14,030	13,191	12,277

### 基金

財政調整	1,414	924	1,080	1,358	1,060
減債	1,278	1,318	1,053	836	578
地域振興	925	889	846	749	544
その他	1,344	1,382	878	659	603
年度末残高	4,963	4,515	3,857	3,604	2,786
特別会計	528	514	497	476	401
合計	5,491	5,029	4,355	4,081	3,188

## 町債の現在高の状況

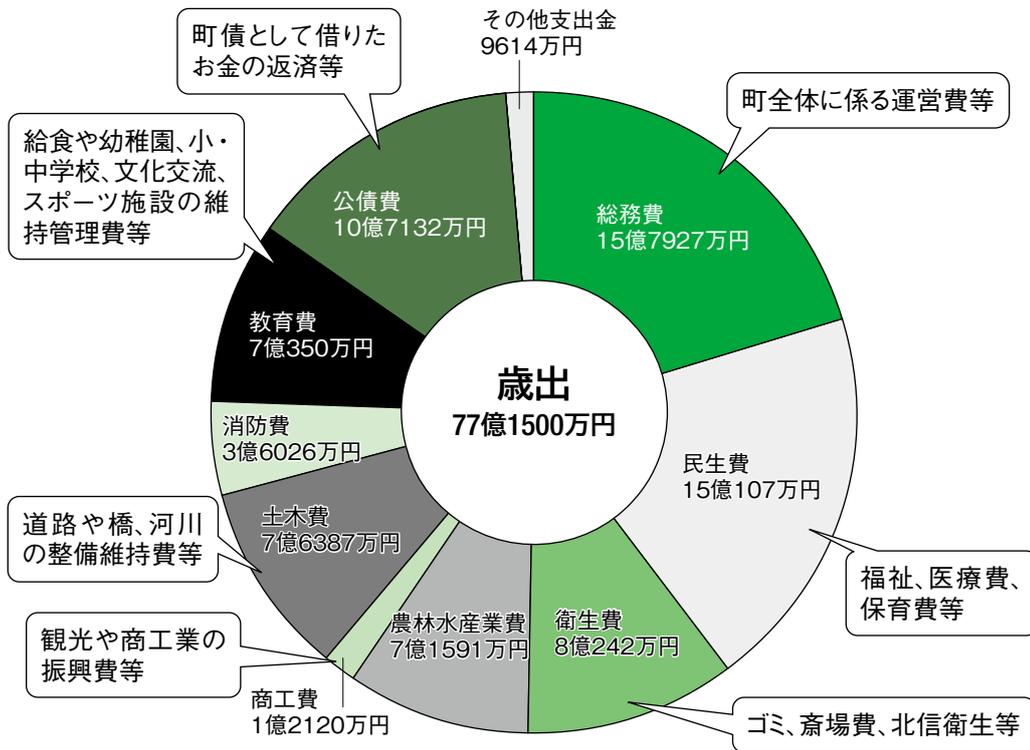
一般会計は、計画的な償還を進めて前年度決算見込より3億7004万円の減。企業会計も償還が進み5億4374万円の減(表中は切捨のため、数値が合わない)。

令和4年度の町民一人当たりの町債現在高は、114万6000円。

# 令和4年度一般会計予算

## 可決 庁舎建設事業完了に伴い77億1500万円

### 交流人口の増加や産業の活性化、人口増対策など



**歳出 (支出)**  
 新たに策定した第2次飯綱町総合計画「後期基本計画」に基づく必要な事業を実施。庁舎建設事業の終了により総務費が20・7%の減、三本松

の農産物施設の完成により農林水産業費が14・3%の減、土木費が11・4%の減となったが、施設建設等の大型事業に係る起債により、公債費が23・0%の増。

※端数切捨てのため、「いいづな通信」と一致しない。

### 令和4年度 特別会計・企業会計予算

特別会計 (単位: 千円)

会計名	R.3予算	R.4予算
からまつの丘地区汚水処理場管理事業	1,847	2,470
訪問看護ステーション	50,151	51,856
国民健康保険事業	1,330,358	1,327,417
後期高齢者医療	168,798	168,392
介護保険事業	1,247,842	1,409,010
住宅地造成事業	13,856	18,331
計	2,812,852	2,977,476

企業会計

会計名	R.3予算	R.4予算
水道事業	580,856	528,861
病院事業	2,694,378	2,783,560
下水道事業	1,130,831	1,111,583
計	4,406,065	4,424,004

### 令和4年度一般会計予算

賛成討論 風間行男

令和4年度予算は過疎債を基に三水用水費、道路、若者定住、高齢者にやさしい町、人口増等、過疎から脱却するための予算に賛成する。

賛成討論 伊藤まゆみ

収入保険の保険料補助、リフォーム助成事業、補聴器購入と介護者慰労金の対象者の拡大など評価できる。弱い立場の方への支援の充実を期待する。

反対討論 小林文廣

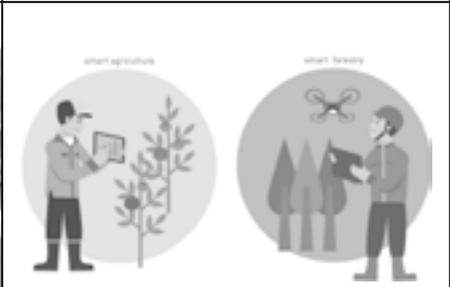
慣習によって自治会に当然皆加入している、しかし広報未配布が122世帯。自治会活動助成金971万円予算の減額削除を求める。

# 重点事業

新…新規 重…重点

拡…拡充 継…継続

重点事業

4.安全	5.安心	6.交流
<ul style="list-style-type: none"> <li>● インフラ、公共施設</li> <li>● 安全対策</li> <li>● 行財政対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て、子育て</li> <li>● 福祉 ● 健康</li> <li>● 公共交通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域交流</li> <li>● 情報発信</li> <li>● 都市との交流</li> </ul>
主な事業	主な事業	主な事業
<p>拡 ふるさと納税事業 1億9500万円</p> <p>新 ローターリー除雪車 3200万円</p> <p>新 DX(デジタル化)推進 2709万円</p> <p>拡 消防団員報酬・出勤報酬 2631万円</p> <p>拡 消火栓維持管理、工事負担金 1393万円</p> <p>継 地域防災計画修正業務委託 297万円</p> <p>新 指定避難所移動式エアコン 165万円</p>	<p>拡(継) アイバス運行事業 6818万円</p> <p>拡(継) 社協委託事業・運営費補助 4012万円</p> <p>継 公共交通利用促進事業 2718万円</p> <p>継 子育て応援祝い事業 2098万円</p> <p>新(継) 重層的支援体制整備事業 1330万円</p> <p>新 共同調理場蒸気発生器更新 937万円</p> <p>新 保育園ICTシステム導入 798万円</p> <p>新 小型非常用発電設備(福祉避難所) 657万円</p> <p>拡 在宅家族介護者慰労金 420万円</p>	<p>新 焚荒地区造成(測量設計、管理委託、造成工事等) 7000万円</p> <p>新 いいづなコネクトEAST公園・駐車場整備、3F改修 4909万円</p> <p>拡 移住定住促進助成事業 3961万円</p> <p>新(継) 地域活性化プロジェクト事業 1719万円</p> <p>継 多目的交流施設(EAST・WEST)指定管理料等 1700万円</p> <p>新 スマートタウンいいづな(地域デジタル化実証実験) 1425万円</p>
 <p>ふるさと納税生産者説明会</p>	 <p>アイバス</p>	 <p>スマートタウンイメージ</p>
関連質疑	関連質疑	関連質疑
<p>Q ふるさと納税のクレーム数は。返礼品の品質基準を定めは。</p> <p>A 昨年4月から56件。りんご、桃、米などの主要品目は基準を定め、ふるさと納税事業受託者から生産者へ示している。</p>	<p>Q アイバスについて、平日3時以降と、土日の増便は可能か。</p> <p>A 平日はスクールバスと定時路線バスの運行があるので現実的に難しい。土日の運行への住民要望は承知しているので、研究していきたい。</p>	<p>Q スマートタウンの具体的な内容は。</p> <p>A 無線通信技術を活用した実証実験で、町内に40か所のアクセスポイントを設置するもの。活用事例としては有害鳥獣対策や、リアルタイムでの雨量や河川水位の監視。</p>

# 令和4年度 新規事業

重点事業

1.自然	2.学ぶ	3.創出
<ul style="list-style-type: none"> <li>●自然を守る</li> <li>●自然に親しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育</li> <li>●スポーツ、芸術、文化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農業</li> <li>●商工業</li> <li>●観光</li> </ul>
主な事業	主な事業	主な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 北部衛生施設組合（し尿処理）負担金 4275万円</li> <li>⑩ 長野広域連合（可燃ごみ・最終処分場）負担金 4073万円</li> <li>⑨ 公園整備事業 1126万円</li> <li>⑩ 北信保健衛生施設組合（斎場）使用料・負担金 1059万円</li> <li>⑩ し尿広域共同化分補助金 500万円</li> <li>⑨ 地球温暖化対策実行計画策定事業 367万円</li> <li>⑨ 開発行為設計等検証委託 90万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 牟礼小学校スクールバス借り上げ料 1762万円</li> <li>⑨ ふれあいパーク運動場LED照明更新（第1期） 1500万円</li> <li>⑩ 小中学校パソコンリース（5年契約） 863万円</li> <li>⑩ 小中学校ICT支援員委託料 504万円</li> <li>⑩ 中学遠距離通学補助 453万円</li> <li>⑩ 中学校スクールバス借り上げ料 214万円</li> <li>⑩ 小中学校遠隔学習用モバイルルーター 165万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑨ ⑩ 6次産業化推進事業 1977万円</li> <li>⑨ 住宅リフォーム支援事業 600万円</li> <li>⑩ 奨励作物振興補助 525万円</li> <li>⑨ 空き店舗活用事業 416万円</li> <li>⑨ 中山間地直接支払制度・多面的機能支払い交付金事業支援システム 317万円</li> <li>⑨ 果樹共済掛金、収入保険掛金補助 137万円</li> <li>⑩ 農業用ビニールハウス施設補助 100万円</li> </ul>
 <p>開発行為設計検証</p>	 <p>テニスコート脇道路</p>	 <p>四季成イチゴ</p>
関連質疑	関連質疑	関連質疑
<p>Q 開発行為等設計検証委託の内容は。</p> <p>A 町内でも太陽光発電等開発行為の申請が種々出されており、それに対する技術的検証が担当では難しいため、事業者へ委託をするというもの。</p>	<p>Q 中学校テニスコート脇の通学路について住民から安全面を心配する声があるが。</p> <p>A 学校が定める通学手段に保護者の送迎はない。あくまで保護者の責任で行っていること。本来あるべき姿に戻すことを願っている。</p>	<p>Q 四季成イチゴ栽培の今後の展望は。</p> <p>A 信大工学部指導で栽培データもそろってきた。作年度は横手にハウス1棟を建設。新年度は安定した生産・供給体制の確立と、販売先の開拓・確保を進めていく。</p>

# 令和4年度予算審査

## 水道事業、除雪、過疎債など住民要望実現へ

### 総務費

#### 水道施設整備基金 積立金3千万円とは

**質問** 建設費15億円を見込み、1年に2億ずつ積み立てるとしていたが減少の経緯は。

**回答** 上水道整備には企業債活用を想定。建設後の償還開始に間に合うよう積み立てる。厳しい予算編成の査定で他の事業との兼ね合いで減少させた。

#### 駐車場整備予定地は

**質問** いいづなコネクトEASTでは、校舎に近い場所を検討したか。

**回答** グラウンドは天然芝の公園を計画、安全面を考慮して駐車場とは分けた。身障者用は施設付近に整備。

#### 地域おこし協力隊 任務とは

**質問** 人数、経費、効果は。

**回答** 企画課は3人(町全体で8人)。1人当たり約440万円(令和4年度480万円に増額)。事業費は特別交付税措置によるもので一定の効果があり、今後も積極的に任用を考える。自立して定住・定着につなげることを目的に、4年度は実証実験的に牟礼・三水地区に1人ずつ配置予定。

#### 過疎債の利用を

**質問** 町全体が過疎地域に指定された。アイバス運行事業への利用は。

**回答** 過疎対策事業債のソフト事業は上限が決まっている上、充当したい事業が他に多数ある。アイバス運行事業は80%の高率な特別交付税措置を受けている。

#### どうなる！

#### しなの鉄道

**質問** 大幅な赤字と利用客減の中、将来の見通しは。

**回答** 感染症の影響により利用客が戻らず、利用客は今後も減少と予測。鉄道を残すことを第一に、休日の駅の無人化など経費の削減を進める。自治体も支援を研究していく。

### 農林水産業費

#### 特産品開発 \*「りんごレザー」とは

**質問** りんごレザー加工製作への製粉機購入費は700万円と高額だが採算は。

**回答** 他の原材料使用の事例では、粒度によって千円から3千円/kg程度で取引される。計算上採算はとれる。

\*りんご残渣を粉末にして、レザー加工製品の原材料にする。

### 商工費

#### 商工業の発展を

**質問** 新規事業がほぼない。商工業振興をどう考えるか。

**回答** 飲食店等は応援チケットによる支援。住宅リフォーム事業は継続、地域経済の活性化を図りたい。

### 土木費

#### 除雪の対応を

**質問** 本線の拡幅や支線の除雪が遅いが、除雪車やオペレータの増員は。

**回答** バス路線や本線が優先となる。増員については募集をかけているが集まらない。限られた人数で作業しているのが現状。



▲令和4年、大雪に苦戦した除雪作業



▲住民の頼りである地域の消防署

### 消防費

## 広域消防について

**質問** 長野市消防局への負担が増えているが。

**回答** 付属協定書に基づき算出。空調の修繕、経年劣化、車両の更新が考えられる。過疎債も活用。

**質問** 出動の際、地域を知っている鳥居川消防署の対応が良いと考えるが。

### 民生費

## 危険防止柵等 事前工事を

**質問** 子育て支援施設運営事業の転落防止柵設置、水遊び場転落防止とあるが、オープン後の工事が。

**回答** 防止柵は当初から部分的に設置していたものを延長する。

水遊び場はコンクリートで転倒の危険があるため、ゴムチップを設置する。

## 危機管理は万全か

**質問** 保育園の非常通報装置設置とある。通報があった場合、最寄りの警察官が派遣されるのか。危機管理のマニュアルは。

**回答** 牟礼交番を含め、パトロール中や一番近くにいる警察官が派遣される。非常通報装置だけに頼らず防犯対策手段の1つとしての実施である。

### 衛生費

## 5〜11歳の ワクチン接種へ疑問

**質問** 初回接種、オミクロン株における\*エビデンスがない中、接種券の一括送付は如何か。町の対応は。  
※証拠・根拠・裏付け・形跡

**回答** かかりつけ医への相談もある。情報伝達は速やかな方が良いので全員に送ることを考えているが、町内には小児科がないため

町内での個別接種は難しい状況。様々な観点から検討を重ねる。

## 斎場事業は

**質問** 負担金が173万4千円増加とは。

**回答** 炉1機が故障で停止のため大規模修繕予定。

### 教育費

## 学校のDX対応は

**質問** 欠席連絡はオンライン申請との報道があるが対応は。

**回答** 現在のシステムでできることは対応。しかし使い勝手が悪く、必要な機能を精査して、学校のDXの方向性を検討し4年度中に計画する予定。  
※DX関連記事 P.22

## コロナ影響か いいづな大学

**質問** 大学授業料45万円計上。受講者の増減見込みは。

**回答** 大学受講者、新規者は少ないが継続者が多く増えている。教室は50人減っている。今後、講座内容を充実させる。

## 保健体育費増は

**質問** 1千700万円の内容は。

**回答** 一番大きな増加はふれあいパーク運動場の照明のLED化。4年度は第1期工事費として1千500万円計上。

## 天然記念物保存を

**質問** 地蔵久保オオヤマザクラ、樹勢の回復が見込めない。実生からの育成や挿し木等、保存方法の検討は。

**回答** 木の根元から出てきている苗木を敷地内に移植し、周りの樹の伐採で日当りを良くして2代目を育てている。



# 条例

## 補正予算

## 請願・陳情

### 条例改正(主なもの)

デジタル社会の形成を図るための関係法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例  
—可決—

住民や事業者等から提出される各種書類等において、押印及び署名を求める記述のあるものについて精査した結果、必要性のない押印及び署名の記述を削除するもの。

飯綱町多目的交流施設条例の一部を改正する条例  
—可決—

・貸店舗「カフェキッチン」の使用料改定。  
・貸店舗「オフィススペースA」の新設。  
・パワーリハビリ室の新設。

飯綱町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
—可決—

産科医療補償制度が見直され、掛金が1万2000円に引き下げられること。出産育児一時金等の支給総額について、42万円を維持すべきとされたことを踏まえ、40万8000円へ改正。

### 補正予算

令和3年度飯綱町一般会計補正予算(第9号)の専決処分承認  
—承認—

既定予算に1534万円を追加して、総額93億5941万円とするもの。  
・国の補正予算成立に伴う団体営事業費に係る補正。大雪による除雪作業時間の増加に伴う除雪費及び除雪車両維持費に係る補正。

令和3年度一般会計補正予算(第10号)  
—可決—

既定予算から1億3527万円を減額して総額を92億2413万円とするもの。

### 主な減額内容

・歳入では、  
国庫支出金や県支出金が実績による減額で  
△1017万円  
財政調整基金繰入金  
△5000万円  
町債  
△7390万円  
・歳出では、  
総務費 △1415万円  
民生費 △1146万円

衛生費 △884万円  
農林水産費 △2197万円  
土木費は主に入札差金  
△5700万円

令和3年度飯綱町国民健康保険事業特別会計補正予算  
—可決—

既定予算に4483万円を追加して、総額13億9806万円とするもの。  
・事業実績による予算調整。

### 請願・陳情

「水田活用の直接支払い交付金」の見直しを中止を求める意見書の提出を求める請願  
—採択—

政府は、2022年度から「水田活用の直接支払交付金」を見直すことを発表した。その内容は今後5年間(2022年から2026年まで)で1度も水張り(水稲作付)が行われない農地を「水田活用の直接支払交付金」の対象から外すというものである。これが実施されれば、転作に協力

してきた農家への打撃が計り知れないので中止を求めている。

### 反対討論

原田 幸長  
平成29年度の実施要項改正です。明確化されている。今後の5年の間に各地域において、水田利用や産地形成を検討していくべきもの。

風間 行男

政府の今年度予算、水田活用直接支払い交付金は前年度同額の3050億円が計上されているので反対。

### 賛成討論

伊藤 まゆみ

国の減反政策に協力してきたが、農地を守り続ける意欲がそがれ、遊休荒廃地が増えることが危惧される。国土保全や景観にも影響を与える。

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情  
—採択—

日本の最低賃金制度を、「全国一律 1500円」にするのは政府として大胆な財政出動による社会保険料の減免・直接給付(補助)や公正取引ルールを整備するなど具体的な「中小企業支援策」を確実に実施し最低賃金の引き上げを支えることを求めている。

### 反対討論

樋口 功

陳情の1500円以上は、現状の1.7倍の金額。支払う側は現状では無理。人を雇えず経営規模を縮小または廃業せざるを得ない状況になる。実現の可能性がない。

原田 幸長

国の最低賃金の考え方は「より早期に全国加重平均1000円になることを目指す」とし、現行水準を維持することが適当。



副町長 池内武久氏  
 長野県からの派遣期間終了につき改めて議会の同意をもって副町長に就任。

人権擁護委員 中村芳人氏

人事案件2件 — 同意

地域格差をなくし、抜本的に引き上げ、中小企業支援を拡充し、労働者の健康で文化的な最低限度の生活を営む基盤を整えるのは、国の務めだ。

伊藤まゆみ

賛成討論

令和4年 3月定例会 議案に対する各議員の賛否結果 (○賛成 ●反対)

議案名	表決結果	三ツ井忠義	中井寿一	小林文廣	瀧野良枝	青山弘	中島和子	樋口功	風間行男	目須田修	石川信雄	清水満	大川憲明	伊藤まゆみ	原田幸長	渡邊千賀雄
令和3年度飯網町一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町一般職の職員の給与に関する条例及び飯網町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町多目的交流施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町りんごパーク条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 令和3年度飯網町一般会計補正予算(第10号)	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度飯網町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町一般会計予算	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町からまつの丘地区汚水処理場管理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町住宅地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町訪問看護ステーション特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度飯網町下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯網町公の施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副町長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 「水田活用の直接支払交付金」の見直しの中止を求める意見書の提出を求める請願書	採択	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 ロシアによるウクライナ軍事侵攻に抗議し、平和的解決を求める決議案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「水田活用の直接支払交付金」の見直しの中止を求める意見書案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

補正予算

## 予算・政策要望

# 住民サービスの向上を提言

～議会要望【令和3年10月8日提出】に対する回答～

飯綱町議会では、毎年予算編成にあたって分野ごとの「予算・政策要望書」を提出。回答が去る2月28日にありました。

今後も効率的で時代に即した予算編成を行政に求めるとともに、住民要望を実行するための予算要望をしていきます。

### 環境保全

地球温暖化の防止と限りある資源の有効活用を図るため、飯綱町地域新エネルギービジョンの3つの基本方針に従い、設定した導入目標を早期に達成できるよう積極的に推進すること。

☞【回答】令和4年度当初予算に、住宅用太陽光発電システムの設置費所事業で250万円、ペレットストーブ購入補助事業で20万円、EV（電気自動車）リース事業で70万円を計上しています。

### 農業の振興

りんご、モモなどの果樹栽培面積は減少の一途をたどっている。後継者育成、農業再生、家族経営農家への支援（農機具補助など）、農地振興など本格的な再生プロジェクト事業を展開すること。

☞【回答】生産量の確保に向けては労働生産性を高めることが必要であることから、機械化やICT活用等による省力化・コスト軽減を図れる環境づくりを推進するとともに国庫補助金制度を活用した本格的な農地再生・基盤整備事業等の導入に向けた研究・検討を進めます。

### 心と体の健康づくり

特定検診受診率、特定保健指導実施率が町の目標値に達することができるよう努力し、生活習慣病予防と健康長寿のまちづくりを進めること。

☞【回答】令和4年度は特定検診集団検診を町立飯綱病院に委託して実施する予定です。これまでの未受診者対策に加え、病院検査管理室の協力を得ながらさらなる受診勧奨を行い、受診率の向上を図ります。

### 高齢者・障がい者福祉の充実

車などの移動手段を持たない高齢者を中心に生じている「買い物弱者」対策について、移動購買車などの導入を図るなど事業者等と連携して取り組むこと。

☞【回答】令和4年度において次の2事業を研究します。①地域内の助け合いによる自家用有償旅客運送。②スマートグラス（カメラ付きメガネ型端末）を利用した、家にいながら店舗で買い物ができるバーチャルショッピング。

### 住民との“共動”

住民が地域を知り、課題を見出し、話し合いの上で、住民と町が“共動”で課題を解決し、集落の活性化を図ること。

☞【回答】令和4年度当初予算に、集落創生事業として700万円を計上しています。また、若者の人材育成及び若者による地域の活性化を目指す若者会議については、「課題解決型アイディアキャンプ（仮称）」を開催し、若者たちが泊まり込みながら、じっくりと町の課題について話し合う場を設けたいと考えています。若者会議運営事業として200万円を計上しています。

# 教育・福祉・SDGsを質す

## 石川 信雄議員

- 1 太陽光発電の扱いは
- 2 飯綱町DX(デジタルトランスフォーメーション)とは

## 清水 満議員

- 1 教育委員会制度は
- 2 除雪消雪後の対応は

## 原田 幸長議員

- 1 町の人口増対策は
- 2 「プラスチック資源循環促進法」の施行に伴う町の取組は

## 中井 寿一議員

- 1 小学校の教育環境多様化は(人口増・税収増・活性化)
- 2 飯綱病院の老朽化対策は

## 目須田 修議員

町の現状と将来(インフラの老朽化対策は)

## 瀧野 良枝議員

学校における危機管理体制の強化を

## 風間 行男議員

- 1 学校給食に有機農産物は
- 2 給食スタッフの雇用は
- 3 旧福祉センターの跡地利用を

## 伊藤 まゆみ議員

- 1 新年度予算は
- 2 子どもの口腔トラブル把握への対応を
- 3 国民健康保険税の負担軽減を

- 一般質問は、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求めるものです。
- 一般質問の詳細については、ホームページ、議事録でご覧になれます。
- 一般質問の原稿は各議員が責任をもって編集しています。



## 一般質問

「議会」と聞くと、  
難しそうでハードルが  
高いような気がして、  
ついぞ足を運んだこと  
がありませんでしたが、  
知人に誘われて初めて  
傍聴に行きました。

一般質問は、一人40  
分の持ち時間で、質疑  
応答がされていきました。  
特に太陽光発電につ  
いての発言は関心を持  
って聞かせていただき  
ました。最近町のあち  
こちでパネルを見かけ  
るようになり、私の家  
の近くにも大きな設備  
が出来ました。

太陽光発電はこれか  
らのエネルギー問題に  
も重要なものだと思いますが、この町の良さ  
である、当たり前にあ

## 傍聴席



矢野 玲子さん  
(四ツ屋)

## 初めての傍聴席で

る自然を守りたいとい  
うこと、また設置に関  
して近隣住民の声が届  
きにくいことなど、腑  
に落ちないこともある  
と感じておりました。

町では景観条例も定  
められたということだ  
す。それが本場に町の  
未来に有効であり私た  
ちの思いや暮らしを守  
るものであってほしい  
と思います。

傍聴をして、議員の  
方々が単に質問にとど  
まらず、問題を掘り下  
げ行政から対応を引き  
出したり、さらに私た  
ちの声の代弁者として  
提言をされていくこと  
につながるのではない  
かと感じました。



石川 信雄議員

# 太陽光発電のガイドラインを 町長 法律の枠組みの中で対応する

## 太陽光発電の扱いは

**石川** 温暖化対策を踏まえた飯綱町地域新エネルギービジョンでの再生可能エネルギーの位置づけは。

**町長** 平成26年から令和5年までの10年間を、特に、太陽光・太陽熱・水力・バイオマスと4つを利用していくものである。太陽光は公共施設の屋上と一般家屋の屋根のパネルに補助。水力は芋川用水を使った小水力発電、バイオマスはペレットストーブの導入。地産地消でありたい。

**石川** 災害危機対応からもエネルギー問題は重要だ。間伐材利用からもバイオマスは大きなウェイトを占めるが、どのような考えか。カーボンオフセットの観点からも大いに活用を。

**町長** リングの剪定枝ほか、里山の整備を踏まえ、ふるさと納税での検討も考えている。

**石川** 飯綱町景観条例及び野立てソーラーパネルのガイドラインは。

**町長** 景観維持と保護の目的から条例を制定した。不

適切な場所への野立てのパネルには十分、注意していく。但し、個人の財産の場所への禁止は法律上難しい。農地法・森林法・自然環境保全条例等、また地元住民の意見を踏まえて対応していきたい。専門技術的な問題についてはコンサル業者に調査を依頼していく。

**石川** 公共施設の屋上設置についての取組は。



▶公共施設屋上に太陽光パネルを

**企画課長** 令和5年度までに5か所の目標を立てている。現在、りんごっこ保育園、メーラプラザ、横手直売所、飯綱中学校の4か所。  
**石川** 教育的効果から小学校やいろいろなコネクタイ

## 一般質問

スト・ウェストにも設置をしたらいかがか。

**町長** 役場のみならず民間事業者の参入も視野に入れて考えたい。

## 飯綱町DX（デジタルトランスフォーメーション）とは

**石川** 飯綱町DXのそもそもの目的とその効果の住民への還元は。

**町長** 住民票や印鑑証明書などオンラインで発行できるようになり、時間の短縮、事務の効率化を目指す。農

業やほかの分野でも活用を図りたい。

**石川** 事業推進にあたっての組織体制と外部人材の活用は。

**企画課長** 来年度当初に、町長を核に各課長等でDX推進本部を立ち上げる。各課からプロジェクトチームの委員を募り課題解決のために事業推進していく。

**石川** 国のデジタル田園都市構想への参加の考えは。

**町長** 国の9割補助の交付金をいただいで取り組みたい。



▲デジタル田園都市国家構想の成功の鍵  
(出典:デジタル庁「第2回デジタル田園都市国家構想実現会議」資料(2021年12月))

# 人口増対策・社会増減をプラスへ

## 町長 ハードからソフト面で社会増目指す



原田 幸長議員

### 企業版ふるさと納税の活用は

**原田** 企業版ふるさと納税制度の活用は行っているか。  
**町長** 飯綱町ではこの制度を受けてはいない。国の総合戦略事業、ふるさと創生事業で事業費20数億円ハード面を実施。今後はソフト面で、企業版ふるさと納税制度など大いに考え準備を進める。

**原田** 地方創生のより一層の充実、強化を図る人材派遣の経費が税額控除される仕組みと、セットで行うことは可能か。

**町長** それぞれの省庁が人材派遣を考えている。できれば町にふさわしい企業からも人材派遣を受け、それを通じて企業との結びつきを深め、産業の振興につながれば一番絵に描いたようないい方向だ。

### 人口増対策への過疎債適用は

**原田** 町は一部過疎から全部過疎になったことで、人口増対策への過疎債の適用



▲普光寺焚荒地区で住宅建設用造成工事予定地

は可能か。

**総務課長** 牟礼地域で実施していく事業は市町村計画に追加され、町全体の活性化や人口増対策にかかるハード事業や認められるソフト事業は有利な起債である為、できる限り活用する。

**原田** 人口増を進めるため、さらに若者住宅建設が必要と思うが。

**建設水道課長** 町有地の普光寺焚荒地区に住宅建設用の造成工事を来年度予定している。

**原田** サテライトオフィスの需要が伸びていくと思うが。

**企画課長** コネクトイーストとウエスト両方でテナント用貸店舗へ入居しているが、両施設ともほぼいっぱい状況。イーストの3階部分をサテライトオフィスとして改修工事の予定。

### 環境に優しい事業展開を

**原田** 新法プラスチック資源循環促進法がこの4

月に施行されるが、町の取り組み状況は。

**住民環境課長** 飯綱町になった当時からプラスチック包装の容器包装の関係、その他のプラに分別収集をしていて、この法律の前からやっている。県



▲プラスチック資源循環促進法では 飯綱町の分別収集は最先端で他の模範

内77市町村中、分別をして再資源化をしているのは、当町を含め8市町村。  
**原田** 当町で懸念されるのは、サッカー場の人工芝から発生するマイクロプラスチックごみと認識しているが、流出されない手立てはされているか。  
**企画課長** 2年度までに風雨によってゴムチップ等が、コート外のV.S側溝に流出しにくくする対策工事を行った。定期的に観察をしながら対策を行う。

# 新しい水源はどこに

## 町長 両地区とも現存の井戸、掘削技術の向上で質量ともに期待できる



目須田 修議員

### 新しい水源と計画は

**目須田** 町長は水量不足の不安解消に『漏水も考えられるので調査し改良すれば安定供給の可能性がある』水道問題は『議会と十分に協議を重ね、住民の賛同を得た上で進めていくことが大切』と。部分的に既に進めているようなので、データを含めて回答を求める。新しい水源に踏み切れた一番の要因は何か。

**町長** 土橋の井戸は三水地区で利用していたもの。平成30年頃に井戸をクリーニングしてもう一度、揚げしてみようと再調査すると以前のように出始めた。安定しているかは未定だが期待できるとのこと。

牟礼地区は旧サニーハイランド別荘地に井戸があったが、牟礼村の水道を使って休んでいた。ここもいい水が出るとなったが、高坂地区の簡易的な水道での利用があり了解を得たいと考えている。揚水試験では日量8000m<sup>3</sup>の井戸である。**目須田** 三水地区のは日量20000m<sup>3</sup>の揚水が可能と

は、調査掘削まで進んでいくということか。

**町長** 土橋の井戸は試験を何回もやり、ポンプを入れただけ十分な用水量の井戸。ただ近隣市町との協定があり、12000までとなつて

いるが15000は必要。**目須田** 町長が確保したい日量15000m<sup>3</sup>は三水地区の何戸の利用量に相当し、何%に当たるか。

**建設水道課長** 1640戸の内の1290戸。夏場の

多い時で19000m<sup>3</sup>で算出すると79%になる。

**目須田** 将来、芋川用水からの取水は必要がなくなる可能性はあるか。

**町長** その問題が重要で、やはりバックアップ体制が必要で、相談して方向を決めていきたい。

### 工事計画は慎重に

**目須田** 工事業者の選定も重要。トラブルを防ぐため

にも契約は法律の専門家のチェックも望む。

**町長** 水道事業の運営計画を県に提出し認定を受け、それに従って設計、入札を経て業者を決めて進める。業者の選定は大事なことと考えている。

**目須田** 県への申請はまだということなので、これ以上の質問はまたの機会に。



▲牟礼の旧宿場町通りには用水と道路の間に水道管が埋設されている

# 町の有機農産物生産の考えは

## 町長 生産のための支援をしたい



風間 行男議員

**風間** 今後、有機栽培の生産に対する考えは。

**町長** 有機栽培は町の直売所が大きく進展するためには大事な取組。米、りんごも有機栽培に近いものしたい。

**風間** JAS規格取得に毎年5万円かかる、栽培技術があるか、経営が成り立つか問題が山積している。日本全体の農産物に占める有機の比率が0・2%で足踏みしている状況だが見解は。

**町長** JAS取得の支援をしていきたい、町が米の買上等考えたい。

**風間** 有機農産物生産に認定農薬30種類は除外とされている、認識は。

**町長** 化学肥料NO。自然界に存在しているものはOKとされていると聞く。詳細は調査しないとわからない。

**風間** 有機農産物を学校給食に取り入れた場合のメリット、デメリットは。

**教育長** 学校給食に使えることは良いが課題として、安定供給、価格、今の給食費では賄えない。取り入れる場合は町の補助が必要になる。



▲学校給食の調理場

**風間** 学校給食の食材は国産と地産地消郷土料理で出されている。子供たちは恵まれた給食だと思うのが好き嫌いがあるのは親のしつけが大切だが見解は。

**教育長** 学校給食の役割は保護者の負担軽減と認識している。食育、栄養バランスの取れた食文化を学ぶ中で、食に興味や関心を高めたい。家庭では食べない物でも学校では食べている。

### 給食スタッフの雇用は

#### 雇用は

**風間** 会計年度任用職員員の任用期間は1年であるため、将来に不安を感じている。継続し安定雇用の対応を。

**教育長** 会計年度職員は地方公務員法で定められている、同一職務内容の職が翌年も設置されると更新可能、最長5年雇用される。

### 旧福祉センター跡地に立体駐車場と緊急避難場の設置は

**町長** 当面はできない。次期後継者にゆだねる。



▲河川法により建設できない

## 教育委員会

## 活性化に向けた改革を

## 町長 教育委員の選任を公募も検討する



清水 満議員

## 教育委員の任命方法は

**清水** 地域の多様な意見を反映させるために「委員の年齢・性別・職業等に著しく偏りが生じないように配慮するとともに、委員のうち保護者である者が含まれるようにしなければならぬ」とある。構成をみると多少疑問に思うが、どのような基準で任命しているのか。

**町長** 任命にあたり私も年齢を調べていないが、70を超えて歳だという困るが、これを意図して決めたわけではない。いろいろアタックした結果である。

職業についても、実は金融機関に勤められ立派な方で議会でも認められた。しかし仕事の関係で請けていただけなかった。

議員より指摘された人選については次回より参考にさせていただきます。

**清水** 近年、首長・市町村議員のなり手不足が大きな課題となっている。たぶん教育委員もなり手不足であると思う。

なり手不足の解消策とし

て、教育委員の選任方法は公募方式を提案したい。なり手不足の解消は基より活発な議論も可能であると思う。

県内をはじめ全国で実施している市町村もたくさんある。実施の考えはあるか。  
**町長** ご指摘のとおり教育委員になっていただけない例もあった。即答できないが内部で公募方法について検討したい。



▲町教育委員会の定例会議

## 一般質問

## 除雪消雪の対応は

**清水** 冬期間安全で円滑な道路交通の確保のために除雪消雪作業が行われているが、消雪剤の成分が農地の土壌に影響を与えている可能性がある。

土壌検査をし、安心して農業をすることが必要と思うが。

**町長** 消雪剤散布による被害があるかを担当課長に確認した。現在、被害はないと聞いているが、今年のように大雪の時には散布量も多いので道路端の皆さんに不利益を与えることは良く



▲最近にない豪雪除雪作業をする町職員

ない。対応していく。

## 春山除雪の早期実施を

**清水** 町内主要路線の除雪の際、冬期除雪不要路線に雪を押し付けている。

春先の農作業開始にあたり早期実施を望む声があるが実施は。

**町長** 職員の対応が悪かった。お詫びしたい。さらに職員教育をしたい。

大雪で予算の増額を議会に諮り決めるわけであるが、緊急であり予備費を流用してでもよいからと指示している。

# 小学校の多様化は

## 学習活動について できる限りの支援をする



中井 寿一議員

### フリースクールへの 支援は

**中井** 教育は、飯綱町の売りの一つということ、町内には※フリースクールが2つもある（※フリースクールとは、居住区の学校に在籍のまま通う、もう一つの学校）。飯綱町のフリースクールには、町外から通う子どもが多く、赤塩焼き体験に3000円要求されたり、天文台の利用ができなかったりした。フリースクールの子も達は、飯綱っ子ではないのか。

**町長** 前段に教育は町の大きな財産であるという考え方については、移住をしてきてもらう中に、最低限度どこに住んでいても受けられるという、そういうものが整っていないと移住は難しいという意味である。町外から通う子ども・保護者への支援については、その方法も含め検討している。



▲英語の授業(絵本“Mitten”の体験中)

**中井** 保護者というより、子どもへの支援として考えてもらえるか。

**町長** 町からの教材補助を、4年度よりフリースクールに通う町内の子どもについても助成する。

**中井** 憲法26条について町長の考えをお聞きする。

**町長** 教育の義務化は素晴らしい。国はしっかり守ってほしい。

**中井** 第2項で義務教育の無償化をうたっているが、これをしばっている憲法第



▲タブレットを使ってグループ研究

89条についてどう考えているか。

**町長** 憲法89条は、思想・宗教の団体については公金の支出を禁じている。

**中井** 憲法89条は、公の支配に属しない団体への支出も禁じている。フリースクールは公の支配に属しない団体とされており、公金の支出は禁じられている。しかし、フリースクールも生徒の在籍している学校の校長の許可が必要なので、実際には公の支配に属していると言える。この点について、町は検討してくれるか。

**教育長** 法を超えての支援はできない。

**中井** 公の支配について、法律の専門家も交えて、早急に検討してもらえないか。

**教育長** 学習活動については、できる限りの支援をする。

### 人口増の目標と計画は(教育環境が良くても移住できない)

**中井** 人口増について目標があるか。そのために必要な新規就業者の人数、そのためには住宅が毎年何棟必要か、そのために必要な資金は、と考えているか。

**企画課長** 総合基本計画では、令和8年に1万人という目標がある。そのために自然減を減らすことを考えている。

### 飯綱病院の 老朽化対策は

**中井** 故障してから修理ではなく、長期的な計画はあるか。

**事務長** 医療機器にお金が掛かるので、できる範囲で優先順位をつけて工事している。

危機管理

# 3校協議でマニュアルの見直しを

## 危機管理体制構築に向け協議する



瀧野 良枝議員



▲登下校中の被害は15時から18時に集中  
地域連携による防犯対応の強化を

教育次長 調理員から野菜の手洗いの希望、機械洗

### 地域連携による防犯対策を

**瀧野** 不審者事件発生時の安全見守り隊への見守り強化、校外指導部員へ配布済み「パトロール中」掲示依頼を。地域住民、地域企業など協力して下さる皆さんへ町の防犯・防災メール配信サービスへの登録依頼を。

**教育次長** 見守り隊の皆さんには登録を進めている。

### 共同調理場の勤務体制は適正か

**瀧野** 徹底した衛生管理の上のアレルギーマッチ対応など、限られた時間で提供時間に合わせて調理をし、洗浄作業や事務作業等が行われているとのこと。フルタイムが7時間45分、パートタイムが7時間15分の勤務、食材検収の早出勤務もあるとのこと。総務省からも業務内容や時間外勤務など勤務実態を把握し、見直しの検討が必要とされているが。

**教育次長** 調理員の休暇や時間のかかるメニュー時には代替調理員を増員して対応。

浄には時間がかかるなどの意見。働き方改革も合わせ、調整する。

### いじめ防止の具体的な取組は

**瀧野** 早期発見の取組は。

**教育次長** 児童生徒向け、保護者向けのアンケートの定期実施、面談を実施。

**瀧野** 直近の認知状況は。

**教育次長** 2年度は牟礼小120件、三水小2件、飯綱中3件。全て年度内に解消。国、県の基準により被害者が少しでも嫌な思いをしたらいじめと認知することとしたため数値が高くなった。

(参考…令和3年度は三水小、飯綱中ともに数値の見直しを実施)



▲氷山の一角  
危険因子の把握により重大事故を防ぐ

### 危機管理マニュアルの周知徹底を

**瀧野** 学校毎に危機の想定範囲が異なっている。非常時の児童引渡しで、引渡し名簿に記載外の人への引渡しも可能と読み取れる部分もあり、注意が必要。

3校で危機管理についての協議を持ち、自校と他校の比較によって、更に理解が深まる利点があるが。

**教育次長** 定期的な情報交換や研修の場で、議題にあげ町全体の体制を構築したい。

# 補聴器購入補助の対象拡大を

## 町長 非課税世帯から 本人 非課税に拡大する



伊藤 まゆみ議員

### 来年度予算 町民要望 どう反映されたか

**伊藤** 毎年、日本共産党議員団として予算と施策の要望を出し、町長と懇談している。今回は町民要望も含め70項目ほどだったが、具体的にどう盛り込まれたか。  
**町長** 町政全般にわたっており、毎年参考にしてほしいと各課に配布している。昨年度よりかなり充実したので、予算案を見てほしい。

### 補聴器補助の対象者拡大は

**伊藤** 制度の利用者は、保健福祉課長問合せは6、7件あったが、申請は1件。  
**伊藤** 町民から、対象者の拡大を求める声が多いが。  
**町長** 非課税世帯が対象だった



▲みんな元気で長生きへ…久しぶりのお茶飲み会

が、本人非課税に対象者を拡大する。  
おむつの補助も同様にしていく。

**伊藤** 3万円の限度額の拡大を。  
**町長** 安いものは精度も低いようであり、検討したい。  
**伊藤** 收音機へも補助を。  
**町長** 県が対象にしていないため行わない。

### 子どもの口腔トラブル対応を

**伊藤** 虫歯が減り歯科へかかる機会が減った。永久歯の先天欠如や埋伏歯の確認のため、7〜9歳の間に全額のパノラマエックス線撮影に町として取組む考えは。  
**保健福祉課長** 1歳6ヶ月・3歳健診、歯っぴい健康教室などで歯科衛生士が歯科指導をしている。

**伊藤** 親に永久歯の先天欠如があると子にもある場合がある。時をとらえ、周知することが大事だが。  
**保健福祉課長** 歯科医師と相談したい。

### 国保税の負担軽減を

**伊藤** 国保加入者は低所得者が多く、保険税は重い負担となっており、引下げを求める声が多い。支払える水準の保険税であることが求められるが、見解は。  
**町長** 飯綱町の保険税は、県下では中ごろである。県は、保険税の統一を目指しており、納付金の推移



▲国保税 未就学児の均等割半額へ

が心配だ。4〜5年しないとはつきりしない。  
**伊藤** 全国では、18歳未満の子の均等割を免除している自治体が増えている。多子世帯への軽減を実施している自治体もある。取組む考えは。  
**町長** 減った分をどう補填していくのか。保険税が県下統一に向かっている中で厳しい。  
町長が変わったら、支援制度が変わるようではない。

## 議会だより第64・65号(12月定例会)

## モニターアンケートにお答えします

## 64号から

**Q** 今まで行ってきた若者定住のための対策等により、町民の年代別人口はどのように変化しているのですか。若者が定住することはもちろんですが、10年先の飯綱町の人口と、年代別人口の割合はどうなっているのですか。

**A** 合併時(2005年)と2020年国勢調査における年齢3区分の人口比率を比較すると、年少人口(0~14歳)が12.5%から9.9%、生産年齢人口(15~64歳)が60.0%から49.5%、老年人口(65歳以上)が27.3%から40.6%となっています。また、当町の令和2年における30代の転入超過数(転入者数-転出者数)は、長野県全市町村の中で8番目に多く、同様に0~9歳の転入超過数も6番目であり、いわゆる子育て世代とその子どもの転入が多くなっています。

昨年改定した飯綱町人口ビジョンでは、10年後の2030年における人口を9,717人と推計しています。また、年齢3区分の人口比率は、年少人口が11.6%、生産年齢人口が47.2%、老年人口が41.2%としています。

**Q** 下水道事業は企業会計への移行で赤字会計が明らかになったとのことですが、企業会計への移行のプロセスや理由が不明。そもそも企業会計とは分からない。

**A** 国の指導により、当町の下水道事業は令和2年に企業会計に移行しました。企業会計とは民間の会社と同じ経理方法です。

## 65号から

**Q** 20ページの「フォーラム」は町行政の企画です。議会がこのフォーラム開催にどのように貢献したか(内容について提案したとか、調整したとか、行政と共同で企画した等)を、同時に掲載いただいた方が良いと思います。このままでは町行政の広報誌と同じです。

**A** 学ぶ議会を町民にも広げようと、町と共催で飯綱町民講座を平成27年度、初めて開催しました。本講座の成功により、毎年、良質な講師を招いての講演会を定例化することになりました。尚、今回の講師は、町で推薦され議会が同意して開催される予定でしたが、コロナ禍ということもあり、6月19日(日)に延期されました。

**Q** 空き家物件の流通を加速させるために、民間活力(自由な発想、自由なやり方)の活用法の検討も必要では。それをサポートする体制でも良いのでは。必ずしも行政主導が良いと思えないのですが。

**A** 町は宅地建物等取引業協会長野支部と協定を締結し、空き家の流動化を進めています。令和2・3年度の2年間で、空き家バンクに登録された物件は38件、内、売買等成約に至った件数は25件となっています。民間事業者と提携することで、空き家の流動化が急速に進み、移住者増につながっています。



**Q** 1年前、駅前を含めた町の公園化構想の話が出ていたが、いつ、どんな公園ができるのか進捗状況等を知りたい。

**A** 令和4年度より、牟礼駅の南側に、自然の地形を利用した公園整備を予定しています。町が主体的に整備するだけでなく、軽作業をボランティアの皆さんと共動で行うなどの取り組みも検討しています。「私たちの手作り公園」として愛着を感じていただけるような公園整備を目指しています。



▲公園予定地



**Q** 北部衛生施設組合分担金の負担割合の見直しについては。

**A** 北部衛生施設組合分担金については、年度決算で不足する経費を平成元年度から人口割20%実績割80%の負担割で信濃町及び飯綱町で負担していましたが、令和元年度よりごみ処理が無くなり、し尿処理のみの実績割比率となり、組織町間で負担額が乖離し不公平感が生じている状況となりました。

し尿処理についても令和7年度を目標にそれぞれの町で自己処理する予定で、組合自体を解散する予定となり、両町で組織している組合解散の経費も含めて組織町の分担金は、歳入充当後のし尿処理費とそれ以外の経費に仕分けして、それぞれの経費に次の割合を乗じて算出することとなりました。

- ・し尿処理費 処分実績割
- ・し尿処理費以外の経費 人口割



▲北部衛生施設組合 し尿処理場

# あの時の あの質問 どうなった??

【令和3年6月 一般質問】

**Q** 新過疎法の重点分野及び支援措置の概要は。

**A** 過疎地域内において事業用資産を取得した事業者を対象とする「固定資産税を課税免除する税条例の改正」について検討する。



**対応** 令和3年12月飯綱町議会定例会に、議案「飯綱町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例」を提出、可決した。



▲住民環境課に設置された専用窓口

【令和3年3月 一般質問】

**Q** 予算における企画課の重点事業は。

**A** マイナンバーカード交付の申請。  
午後8時まで専用夜間窓口を設置  
R3年9月まで88件（専用窓口扱い）



**活動指標** 交付数を上げるため申請受付の場を設けていく。  
行政のDX\*推進に必須となる。

【令和3年6月 一般質問】

**Q** 役場統合に際し、一部機能の窓口を残せないか。

**A** 窓口サービスも1か所に集約したい。住民の皆さんのご理解をいただきたい。



**活動指標** 行政のDX化をすすめ、スマホ等を活用してオンラインで住民票等を交付できる仕組みを検討していく。



▲窓口業務など画期的な改善を目指す

あの質問どうなった

DX(デジタルトランスフォーメーション)推進新計画とは  
進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。

# 新しい町づくりへ 私の提案

第26回

## 豊かな教育ができる町



池田 聡子さん  
(牟礼)

今から11年前、私はここ飯綱町で、小学生のための小さな学校「みんなの学校」を始めました。この町は子ども達に生きる力を与えてくれる町だと感じました。実際、みんなの学校では、子ども達が豊かな自然と素敵な大人達から大切なことを学び、のびのびと自分の力を伸ばしています。最近では、県外からの入学希望者も多く、移住を検討する方も増えてきました。飯綱町には、みんなの学校以外にも特色のある教育の場がいくつかあります。牟礼小・三水小・飯綱中の子ども達の姿を見ても、健やかに育っているのを感じます。この町を「豊かな教育ができる町」として全国に紹介し、若い世代が移住して、町が更に発展していくといいなと願っています。

## この時に思うこと



ながさき医院  
長崎 忠悦さん  
(倉井)

現在の時代状況にある気配は、己と異なる者に対しての「排他と不寛容」という表現が当てはまる気がします。現実には世界各国で紛争や貧困や格差が広がりその結果、子供、高齢者、障害者など社会的弱者と称される人々が貧困、差別や人権侵害につながることも多い。SDGs(持続可能な開発目標)が叫ばれている今日、排他と不寛容を治す処方箋を見出すのは容易ではないが、我々はその背後にある病理を摘出しなければならぬ。それにはまず人に優しくいられ、人を尊重できる強さと優しさがなければならぬと思います。

多くの人がマスクで口元を塞ぎ、うつむいて手元の画面板(スマホ、パソコン)を覗いている、そんな相互理解ができていく社会状況ではあるが、それでも明るい未来を望み過去を顧みながら生きる喜びを忘れずにいたい。飯綱町はそんな町でありたいと思います。

## 魅力ある商業施設を



鈴木由貴さん  
(平出)

飯綱町に生まれて40数年。自分の親も歳を重ね、改めて今思う事、考える事があります。

飯綱町では生活に必要なお店が少なく、車で長野市等へ買い物に行くことがほとんどです。昨今、高齢者による車の事故をニュースでよく目にします。今後、運転免許を自主返納し買い物への足がなくなったことを考えると、町内で買い物等が完結できるようにになるとありがたいと考えます。また、今、私が働かせていただいているトレーラーハウスのピザ屋もそうですが、飯綱町を魅力に思っていただけのような商業複合施設(大きなものでなくパン屋さん・本屋・カフェなどがいっしょになったような)が町内にいくつか点在してできると、町内の方が便利なのはもちろん、町外の方もそれを目的に立ち寄りいただけることで、町がよりにぎやかになるのではないかと考えます。

